

# 令和5年度事業計画

令和5年3月10日  
横浜市白幡地区センター

## 1 施設の概要

施設名	横浜市白幡地区センター
所在地	神奈川区白幡上町44-12
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階、地上2階建
敷地・延床面積	専有面積 1,804.83㎡
開館日	平成16年5月24日

## 2 指定管理者

法人名	アクティオ株式会社
所在地	東京都目黒区東山1丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階
代表者	代表取締役社長 淡野 文孝
設立年月日	昭和62年2月27日
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

## 3 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長	1	
事務職員	2	
コミュニティスタッフ	13	
コミュニティスタッフ美化担当	3	

## 4 事業計画

### (1) 開館日数

345日

- ・休館日：12月28日から1月4日まで
- ・施設点検日：毎月第3火曜日（祝日の場合は翌日）

### (2) 自主事業実施内容

別紙「自主事業計画書」のとおり

### (3) 施設設備の維持管理

横浜市白幡地区センター指定管理業務仕様書に準じて行い、一部委託により実施する。

### (4) その他

「横浜市白幡地区センターの指定管理業務に関する基本協定書」に沿って実施する。

## 5 収支予算

別紙「収支予算書」のとおり

令和5年度自主事業計画書

施設名 横濱市白幡地区センター

No.	募集対象	事業名(教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・子の他)
					募集人数(人)	延参加人数(人)	委託料支出総額(円)	参加者負担総額(円)	総経費(円)	徴収の有・無	参加費用(円)	1回1講師あたり(円)	1教室講師謝金額(円)	
<b>幼児</b>														
1	乳幼児と保護者	おやこであそぼう 0さいからのおはなし会	年間	10	12	120	10,000	-	10,000	無	-	1,000	10,000	
2	幼児と保護者	おはなし花束のおはなし会	年間	11	12	132	33,000	-	33,000	無	-	3,000	33,000	
3	未就学児と保護者	親子でワックと遊ぼう	毎月	12	15	180	55,000	18,000	73,000	有	100	6,000	72,000	親子10組@100円 保険料 協力:神奈川区保育ボランティアこぶし
4	親子(乳幼児)	親子のためのプログラム	9~12月	3	15	45	-	7,500	7,500	有	500	5,000	15,000	協力:神奈川区子育て支援拠点かなーちえ
5	親子	GOGO!キッズおやこであそぼう	10~12月	5	10	50	-	30,000	30,000	有	3,000	5,000	25,000	親子10組@3,000円
6	親子	子どもの事故予防と小児救命法	12月	1	30	30	-	-	-	無	-	-	-	30名程度 白幡かめっ子共催
7	親子	ママのためのリラククスストレッチ	毎月	12	8	96	-	9,600	9,600	有	100	-	-	ボランティア協力 保険料
<b>小学生・青少年</b>														
8	小学生or親子	季節の星空めぐり	年4回	4	10	40	-2,000	16,000	14,000	有	400	5,000	20,000	講師料3,000円 アシスタント2,000円
9	小学生or親子	星空工作(望遠鏡)	年2回	2	6	12	-2,000	45,600	43,600	有	3,800	5,000	10,000	講師料3,000円 アシスタント2,000円
10	小学生or親子	星空工作(イルミネーション)	年1回	1	10	10	-2,000	7,000	5,000	有	700	5,000	10,000	講師料3,000円 アシスタント2,000円
11	小学生or親子	星空工作(ペン立て)	年1回	1	11	11	-2,000	7,700	5,700	有	700	5,000	10,000	講師料3,000円 アシスタント2,000円
12	子どもor親子	子ども化学実験講座	7月	1	10	10	-	8,000	8,000	有	800	5,000	5,000	街の先生
13	子ども・一般	アート講座	7月	1	16	16	-2,000	16,000	14,000	有	1,000	5,000	5,000	まちの先生
14	小中学生	書初めの練習	12月	1	20	20	-	-	-	無	-	-	-	ボランティア活動
15	子どもor親子	ハルーンアートでクリスマス	12月	1	10	10	-1,000	5,000	4,000	有	500	5,000	5,000	まちの先生
<b>一般</b>														
16	成人と親子	手作り味噌講座	年2回	2	40	80	-20,000	304,000	284,000	有	3,800	-	-	
17	成人	学問としての仏教①	4~6月	5	20	100	-12,000	36,000	24,000	有	1,800	5,000	25,000	
18	成人	学問としての仏教②	9~12月	6	20	120	-12,000	36,000	24,000	有	1,800	5,000	30,000	
19	成人	学問としての仏教③	1~3月	5	20	100	-12,000	36,000	24,000	有	1,800	5,000	25,000	
20	成人or親子	食品サンプル作り	12月	1	10	10	-10,000	10,000	-	有	1,000	3,000	3,000	
21	成人	日本の古代史を学ぶ①	4~6月	5	20	100	-15,000	60,000	45,000	有	3,000	5,000	25,000	
22	成人	日本の古代史を学ぶ②	10~12月	5	20	100	-15,000	60,000	45,000	有	3,000	5,000	25,000	
23	どなたでも	読書促進運動(図書ポイントカード)	10月~11月	1	100	100	-	-	-	無	-	-	-	
24	成人	クリスマスリース作り	11月	1	8	8	-	20,000	20,000	有	2,500	5,000	5,000	
25	どなたでも	篆刻で印鑑作り	11月	1	12	12	-2,000	9,600	7,600	有	800	5,000	5,000	
26	どなたでも	お正月飾り	12月	1	13	13	-4,000	26,000	22,000	有	2,000	5,000	-	まちの先生
27	成人と親子	春の和菓子づくり	2月	1	12	12	-	9,600	9,600	有	800	5,000	5,000	
<b>シニア</b>														
28	どなたでも	個別介護相談会	毎月	12	10	120	-	-	-	無	-	-	-	地域ケアプラザ
29	どなたでも	シニアライブ講座	年2回	2	15	30	-	-	-	無	-	-	-	地域ケアプラザ
30	どなたでも	スマートフォンの使い方	10月	1	20	20	-	-	-	無	-	-	-	地域企業
<b>地域のきずな</b>														
31	どなたでも	おもちゃの病院①	4月	1	12	12	5,000	-	5,000	無	-	5,000	5,000	
32	どなたでも	おもちゃの病院②	9月	1	12	12	5,000	-	5,000	無	-	5,000	5,000	
33	どなたでも	おもちゃの病院③	1月	1	12	12	5,000	-	5,000	無	-	5,000	5,000	
34	成人	仏像入門	5月	1	20	20	-	8,000	8,000	有	400	5,000	5,000	NPO神奈川いまむかしガイドの会
35	成人	旬を味わう	年2回	2	12	24	-	14,400	14,400	有	1,200	5,000	10,000	あらく農園 おかっくクラブ
36	どなたでも	子どもたちの防災・交通イベント	7月	1	20	20	-	-	-	無	-	-	-	小学校との交流会
37	どなたでも	キャンドルナイトを作ろう	11月	1	100	100	-	-	-	無	-	-	-	ルート7プロジェクト
38	どなたでも	クリスマスツリーへ飾り付け	12月	1	100	100	-	-	-	無	-	-	-	
39	どなたでも	SDGsリサイクル教室	10月	1	10	10	-	-	-	無	-	-	-	リサイクルイベント
40	どなたでも	リサイクル図書譲渡会	2月	1	100	100	-	-	-	無	-	-	-	
<b>イベント</b>														
41	どなたでも	グリーンフェスティバル	7月	1	20	20	-	-	-	無	-	5,000	5,000	
42	どなたでも	白幡地区センター成果発表会(展示・発表)	9月	1	100	100	-	-	-	無	-	-	-	
				128	1,053	2,237	-	800,000	800,000					

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

**令和5年度 「横浜市白幡地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(R05.04.01~R06.03.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,953,000		35,953,000		35,953,000	横浜市より
利用料金収入	4,417,000		4,417,000		4,417,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	800,000		800,000		800,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	683,000	0	683,000	0	683,000	
印刷代	150,000		150,000		150,000	
自動販売機手数料	530,000		530,000		530,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他	3,000		3,000		3,000	古紙リサイクル還付金、図書カード再発行費等
<b>収入合計</b>	<b>41,853,000</b>	<b>0</b>	<b>41,853,000</b>	<b>0</b>	<b>41,853,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>23,548,000</b>	<b>0</b>	<b>23,548,000</b>	<b>0</b>	<b>23,548,000</b>	
給与・賃金	21,496,000		21,496,000		21,496,000	館長・副館長・事務職員及び時給職員16名
社会保険料	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
通勤手当	140,000		140,000		140,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	12,000		12,000		12,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,495,000</b>	<b>0</b>	<b>1,495,000</b>	<b>0</b>	<b>1,495,000</b>	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	280,000		280,000		280,000	事務消耗品費
会議ठीい費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	申請書等書類
通信費	300,000		300,000		300,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	82,000	0	82,000	0	82,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等（自動販売機2台）
その他			0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	133,000		133,000		133,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	13,000		13,000		13,000	
リース料	530,000		530,000		530,000	印刷機、コピー機、OA機器
手数料	72,000		72,000		72,000	横浜市ルート回収等
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
<b>事業費</b>	<b>800,000</b>	<b>0</b>	<b>800,000</b>	<b>0</b>	<b>800,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	800,000		800,000		800,000	
自主事業費	0		0		0	
<b>管理費</b>	<b>10,306,150</b>	<b>0</b>	<b>10,306,150</b>	<b>0</b>	<b>10,306,150</b>	
光熱水費	5,450,000	0	5,450,000		5,450,000	
電気料金	3,200,000		3,200,000		3,200,000	料金高騰の影響あり
ガス料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	料金高騰の影響あり
水道料金	250,000		250,000		250,000	
清掃費	1,028,500		1,028,500		1,028,500	定期清掃費(床・窓等)
修繕費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
機械警備費	254,100		254,100		254,100	
設備保全費	2,573,550	0	2,573,550	0	2,573,550	
空調衛生設備保守	1,129,810		1,129,810		1,129,810	
消防設備保守	143,000		143,000		143,000	
電気設備保守	198,000		198,000		198,000	
害虫駆除清掃保守	102,740		102,740		102,740	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	建物（機器/バッテリー）、消火器、備品等保守費、ゴミ廃棄関係
共益費	0		0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,354,800</b>	<b>0</b>	<b>2,354,800</b>	<b>0</b>	<b>2,354,800</b>	
事業所税			0		0	
消費税	2,354,800		2,354,800		2,354,800	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>2,776,050</b>	<b>0</b>	<b>2,776,050</b>	<b>0</b>	<b>2,776,050</b>	
本部分	2,776,050		2,776,050		2,776,050	労務・経理等の本部事務経費等
当該施設分			0		0	
			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>1,473,000</b>		<b>1,473,000</b>		<b>1,473,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>42,753,000</b>	<b>0</b>	<b>42,753,000</b>	<b>0</b>	<b>42,753,000</b>	
差引	900,000	0	900,000	0	900,000	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和5年度白幡地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>①若年世代から高齢世代の交流の機会を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと大人の地域交流…地区センターの講座・イベントに参加して多世代と触れ合い機会を作る。(年2回)</li> </ul> <p>②地域の活性化につながる自主事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業を年間128回開催。</li> </ul> <p>③地域課題の解決に向けての連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体と連携した事業を行う(4団体)</li> </ul> <p>④次世代を担う地域の人材の育成と応援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会等と連携して企画開催(1回)</li> </ul>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>①仕組みの公平性の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会開催・アンケート調査(年1回)</li> <li>・センター委員会開催(年2回)</li> </ul> <p>を実施して利用者、地域住民の声を取り入れた施設の運用について検討する。</p> <p>②情報提供の公平性の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターニュースの発行(12回/年)</li> <li>・ホームページの更新:随時行う</li> <li>・館内掲示:随時行う</li> </ul> <p>③接遇の公平性の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修:人権研修・見られ公務員研修実施:(各1回)</li> <li>・全員参加でのスタッフ会議開催(問題抽出):(年10回)</li> </ul>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>①利用者アンケート実施:1回</p>			

様式 13

	②利用者会議:年1回 ③プレイルーム会議開催:年1回開催 ④地区センター委員会:年2回 ⑤利用者からの苦情対応:苦情要望対応回答率100% ⑥館内ご意見箱の設置:苦情要望対応回答率100%			
	オ 利用者サービス向上の取組 ①利用者案内情報のデータベース化:12件 ②利用者要望の対応 年4件 ③備品・設備の新規導入:年1件/年			
業務運営	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ①館長1名・副館長1名・職員2名 ・17 人工/週の体制維持によりトラブル時の人員確保・法定労働時間を順守する。 ・コミュニティスタッフ13名・美化スタッフ3名 の維持			
	ウ 緊急時の体制と対応計画 ①未然防止策の取り組み ・未然防止のためのスタッフ研修(ヒヤリハット研修:年1回) ・防災・避難訓練:年2回 ・館内巡回点検:1日3回以上 ②地域とともに行う防災・防犯への取り組み ・地域防災訓練参加:年2回			
	(4)ア 設置理念を実現する運営内容 ①地域との連携による地域振興、活性化 ・かなーちえ協力による子育て応援講座:年1回以上 ・地域の老人会との事業:年1回 ・小学校、中学校、神奈川大学等との協業事業:年1回 ・近隣小学校の作品展示:毎月 ②次世代を担う地域の人材の育成と応援			

様式 13

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センター業務を小中学生に体験の場を提供:年1回</li> <li>・地域での活躍の場の提供:地区センターボランティア活用</li> </ul>			
	<p>イ 利用促進策</p> <p>①効果的な広報活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターニュースの発刊:毎月</li> <li>・近隣学校児童全家庭へのイベント告知ちらし配布:年4回</li> <li>・メーリングリストによる情報発信:月2回</li> <li>・HPからの情報発信:毎日</li> <li>・電話問合せに対する利用促進の接客研修</li> <li>・来館者数:70,000人</li> </ul>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>①文化・芸術に関する自主事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化関連、美術、音楽関連講座:3講座</li> </ul> <p>②花と緑にあふれる環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の内外に植物を配置して GREEN×EXPO 2027 に向けてのアピール。</li> </ul> <p>③超高齢化社会への挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けの事業の実施:2講座</li> </ul> <p>④情報公開について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センター委員会等の議事録の開示、要望と対応について公開</li> </ul> <p>⑤環境への配慮について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の本のリユース活動</li> </ul>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>①事業実施予定:年42講座/イベント開催</p> <p>②自主事業予定参加者数:2,237人</p> <p>③新規立上げサークル数:年1団体</p>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>①定期清掃、保守点検の実施</p>			

様式 13

	②地下漏水対応:毎日 ③館内巡回による設備の不具合確認:毎日			
職員育成	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ○上記、業務運営(3)アと同様			
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ①個人保護等の体制 ・個人情報保護マネジメントシステムより内部監査実施(年1回) ②研修計画 ・個人情報保護研修の実施:年1回 ・人権研修の実施:年1回 ・リカレント研修、管理職研修:年1-2回 ・スタッフミーティング/OJT 実施数:10回以上			
財 務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画 ①定期清掃、保守点検の実施 ②地下漏水対応:毎日 ③館内巡回による設備の不具合確認:毎日			
	(7)ア 収入計画の考え方 (新型コロナウイルス感染症に伴う利用の減少を考慮) ①稼働率:55% ②利用料金:4,417,000 円			
	イ 増収策 ①稼働率のアップ 43%→55% ②利便性のアップ			
	ウ 支出計画 ①コストの削減: ・光熱費:こまめに消灯、室温設定の調整			

様式 13

<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品費:同性能低価格品の利用、廃物修理利用</li> <li>・修繕費:内部対応による修繕(材料費のみで対応)</li> <li>・消耗品費:裏紙の使用、紙使用削減</li> </ul>	<p>②スケールメリットを生かしての運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部調達によるコスト経費縮減策:一括発注。</li> </ul>			
<p>(4)カ ニーズ対応費の使途</p> <p>①R5年度のニーズ対応費 147.3 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部屋の利便性向上備品・改造の追加</li> <li>・図書室の備品等</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応関連費用</li> </ul>				
<p>その他 (上記4つの 視点以外の 項目があれば 追記)</p>				
<p>利用者等 の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法 主な意見、要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ご意見箱</li> <li>②利用者アンケート</li> <li>③利用者懇親会、プレイルーム会議</li> <li>④地区センター委員会</li> <li>⑤受付での案内時の毎回の聞き取り</li> </ul>			

《自己評価》

A:計画、目標を上回って実施

B:計画、目標を保持して実施

C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載